

# GK情報レポート

【2013年発行】

vol. 35

新年号

発行者

権田金属工業株式会社 営業部

〒252-0212

神奈川県相模原市中央区宮下 1-1-16

電話 042-700-0221

FAX 042-700-0660

E-mail: eigyo@gondametal.co.jp

<http://www.gondametal.co.jp>

## Contents


1. 新年のご挨拶 代表取締役社長 権田源太郎
2. モノづくりを通して 製造部部长 櫻井淳一
3. 在庫品の太物の長さについて
4. 短納期・小ロット対応について
5. 産業交流展 2012 マグネシウム薄板サンプル展示
6. GK ガラリー 『第 114 回 GK 会』
7. 相場情報 『2013 年第 1 四半期見通し』

皆様でご覧下さい。

|     |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 回覧印 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

※バックナンバー（Vol.1～34）をご用意しております。ご希望の方は当社営業部までお問い合わせ下さい

権田金属工業株式会社



---

## 1. 2013 年新春にあたり

### 新年ご挨拶

「今年はホップの年に！」

新年あけましておめでとうございます。旧年中はいろいろとお世話になりまして有難うございました。

さて、今年にはホップの年にしたいと考えています。ホップとはいわゆる三段跳びホップ、ステップ、ジャンプの最初の跳躍に当たります。

昨年までの数年間は日本国内の景気の低迷もあり当社は守りに専念しておりましたが、今年からはいよいよ攻勢に出たいと考えています。


国内の景気はまだ良くないとはいえ、昨年 12 月末の政権交代以降円ドルの為替相場や国内の株式相場はこれまでとは流れが変わったかのように、円は対ドルで大幅に安くなり株式相場は大幅に上昇しています。景気に関心の少なかった前政権とは違い、自民党政権は景気対策にも本腰を入れそうです。今年には国内の景気も上向いていきそうです。

お取引各社様も今までのコストダウンや新規開拓の成果が今後は出やすくなってくると考えております。

当社は皆様方の業績向上のお役にたてるようにこれからも頑張っていまいります。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

権田金属工業株式会社  
代表取締役社長 権田源太郎



---

## 2. モノづくりを通して

新年明けましておめでとうございます。

製造部長を務めさせていただいております櫻井と申します。

製造部は製造課(溶解・材料係、圧延係、面削係、成形係、製品係、鍛造・加工係)、品質管理課(分析係、検査係)、技術課とマグネシウム事業部に所属するマグネシウム課で構成されています。

製造品目は、タフピッチ銅・無酸素銅ブスバー、黄銅・タフピッチ銅・無酸素銅丸棒、メッキ用銅アノード、型打鍛造品、銅・アルミニウム・ステンレスリング、中空鍛造品、銅・黄銅円盤、特殊合金ローターバー、マグネシウム合金(AZ61)薄板と多岐に渡り、小ロット多品種にも対応した生産体制となっております。

また社内の工作加工機、協力工場を活用し、素材提供だけでなく加工品の製造も手掛けております。

ISO9001に基づき生産活動に対し品質保証活動を適正に行い、効率的な運用を実現し、顧客満足度の向上を目指し製造活動に励んでおります。また品質管理委員会、工程内不良ミーティング、不良対策勉強会等を実施し日々品質向上に努めております。

JIS規格製品だけでなく、時代に合わせたお客様の多様なニーズに素早く対応し、『モノづくり』を通しより豊かな社会の実現と環境の維持向上に貢献し、企業理念である『良品共栄』を実現すべく努力をしておりますので宜しくお願い致します。

製造部長 櫻井淳一

### 3. 在庫品の太物の長さについて

当社では丸棒は C1100 丸棒・C3604 丸棒・C3604 低カドミウム丸棒の在庫販売を行っております。その中でも特に当社が得意としている太いサイズは、鍛造後に旋盤加工により仕上げていますので、他社の押出し製品に比べて寸法精度と真円度が出ており、曲がりもほとんど無い為、お客様から高い評価を頂いております。太物の場合、長さは一定でなく乱尺になります。今回、お客様から『太いサイズのおおよその長さを知りたい』というお声を頂きましたので、太物サイズのおおよその長さ重量を下表に記しました。ロットは 1 本から承ります。お客様の今後のお引き合いにぜひご活用下さい。

#### 銅丸棒 C1100BD-H(95Φ~110Φ)/BF-F(120Φ~200Φ)

| サイズ(Φ) | 長さ(mm)      | 重量(kg)  | サイズ(Φ) | 長さ(mm)      | 重量(kg)  |
|--------|-------------|---------|--------|-------------|---------|
| 95     | 3,800~4,000 | 240~250 | 150    | 1,700~2,000 | 265~315 |
| 100    | 3,800~4,000 | 265~280 | 160    | 2,000~2,400 | 360~430 |
| 110    | 3,500~3,700 | 295~310 | 170    | 2,100~2,200 | 425~445 |
| 120    | 1,700~2,000 | 170~200 | 180    | 1,800~2,100 | 405~475 |
| 130    | 2,300~2,500 | 270~295 | 190    | 1,600~1,700 | 400~425 |
| 140    | 2,000~2,200 | 275~300 | 200    | 1,500~1,700 | 420~475 |

※ 18Φ~90Φまでは長さ 4,000mm 定尺になります。

#### 黄銅丸棒 C3604BD-F(95Φ~110Φ)/BF-F(115Φ~300Φ)

| サイズ(Φ) | 長さ(mm)      | 重量(kg)  | サイズ(Φ) | 長さ(mm)      | 重量(kg)  |
|--------|-------------|---------|--------|-------------|---------|
| 95     | 3,600~4,000 | 215~240 | 190    | 2,400~2,500 | 575~600 |
| 100    | 3,400~4,000 | 225~265 | 200    | 2,100~2,400 | 560~640 |
| 105    | 3,700~4,000 | 270~295 | 210    | 2,000~2,100 | 585~615 |
| 110    | 3,300~3,700 | 265~295 | 220    | 1,800~1,900 | 580~610 |
| 115    | 2,200~2,500 | 195~220 | 230    | 2,000~2,100 | 705~740 |
| 120    | 2,400~2,600 | 230~250 | 240    | 1,800~1,900 | 690~730 |
| 130    | 2,300~2,400 | 260~270 | 250    | 1,700~1,800 | 705~750 |
| 140    | 2,500~2,800 | 325~365 | 260    | 1,500~1,700 | 675~765 |
| 150    | 2,400~2,700 | 360~405 | 270    | 1,500~1,600 | 730~775 |
| 160    | 2,250~2,400 | 385~410 | 280    | 1,300~1,400 | 680~730 |
| 170    | 1,900~2,100 | 365~405 | 290    | 1,200~1,300 | 670~730 |
| 180    | 2,400~2,600 | 515~560 | 300    | 1,100~1,200 | 660~720 |

※ 50Φ~90Φまでは長さ 4,000mm 定尺になります。

#### 低力ドミウム黄銅丸棒 C3604BD-F(100Φ~110Φ)/BF-F(120Φ~200Φ) ※CN34-75

| サイズ(Φ) | 長さ(mm)      | 重量(kg)  | サイズ(Φ) | 長さ(mm)      | 重量(kg)  |
|--------|-------------|---------|--------|-------------|---------|
| 100    | 3,700~4,000 | 245~265 | 160    | 2,200~2,300 | 375~390 |
| 110    | 3,450~4,000 | 275~320 | 170    | 2,000~2,100 | 385~405 |
| 120    | 2,250~2,600 | 215~250 | 180    | 2,400~2,700 | 515~580 |
| 130    | 2,150~2,450 | 240~275 | 190    | 2,400~2,600 | 575~625 |
| 140    | 2,500~2,800 | 325~365 | 200    | 2,100~2,200 | 560~585 |
| 150    | 2,400~2,600 | 360~390 |        |             |         |

※ 50Φ~90Φまでは長さ 4,000mm 定尺になります。

記者 高橋

#### 4. 短納期・小ロット対応

近年、国内外の様々な案件の短納期化が進み、それに伴い短納期での製品供給の要求が高まっています。価格や品質だけでなく納期も重要視される時代になりました。

当社は短納期対応、小ロット対応を強化し、お取引先様のご要求に対応させていただきます。

足元の市場動向は在庫削減という方向に動いています。そこで当社はお取引先様のご予定を早めにお聞きし、その情報をもとに生産計画に組み込みます。またビレットなどの在庫を強化し短納期に柔軟に対応致します。

当社は伸銅品メーカーであります。在庫販売も行なっています。在庫量を増やすことで即納体制を整え、配送はロット 100kg から行なっています。

また、製作サイズに関しては 1 サイズ 最小ロット 300kg から承ります。

当社には流通業の『横浜伸銅株式会社』というグループ企業があります。

横浜伸銅は当社が製造していないアルミやステンレス、樹脂等も取扱っています。そのため様々な素材を取り寄せることができます。

また当社は様々な加工が出来る協力工場との付き合いがたくさんあります。

協力工場を活用し、銅、黄銅、マグネシウムだけでなくアルミやステンレス、樹脂等の加工品も迅速に対応することができます。

短納期、小ロットのご相談は営業部までお問い合わせ下さい。

記者 工藤

## 5. 産業交流展 2012 マグネシウム薄板サンプル出展

中小企業による国内最大級の展示会「産業交流展 2012」が 11 月 20 日—22 日の 3 日間にわたり、東京ビッグサイトで開催されました。この展示会は東京都や東京商工会議所で構成される実行委員会が主催し 1997 年から毎年開催され、今回で 15 回目となります。展示会には 943 社が出展しました。

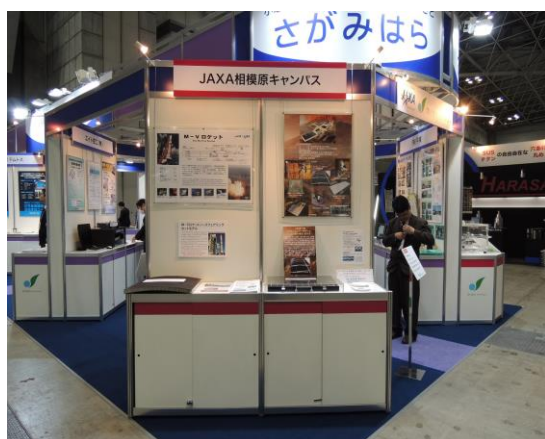
この展示会には相模原市産業振興財団が相模原市を中心に活動をしている JAXA（宇宙航空研究開発機構）を合わせて 12 社の地域企業で共同出展を行いました。

当社からは次期火星探査航空機で使用を検討されているマグネシウムのサンプルを展示しました。JAXA は、はやぶさの後継事業として火星上でプロペラで飛行する探査機の開発を行っています。サンプルの素材は AZ61。0.8mm×90mm×120mm の寸法で重量は 15.5 g です。展示ブースでは来場されたお客様が、マグネシウムのサンプルを手にとりてその軽さを体験できるようになっていました。マグネシウムはアルミニウムの約 2/3、ステンレスの 1/4 以下の重量です。

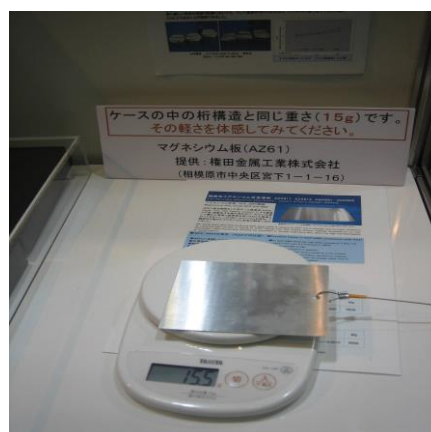
火星の重力は地球上の約 1/3 ですが、大気密度は地球上の約 1/100 しかありません。火星探査航空機には揚力を得るために新たな軽量部材の使用が求められています。また、火星の表面温度は最低で -140℃、最高で 20℃になり、さらに火星で使用される機器については国際協定で 150℃での殺菌が義務づけられています。このような条件下での使用を考えると、マグネシウムはまさにうってつけの素材といえます。

実際にマグネシウムサンプルを手にしたお客様は、その軽さに驚いておられました。

このような機会を通じて、当社が製造しているマグネシウムを多くのお客様に知っていただくことができました。準備をしたマグネシウムのカタログも 3 日間で全て配布することができました。展示会全体では、3 日間で 52,000 人以上の来場者がありました。 記者 田中



展示ブース



展示品



## 6. GK ギャラリー 『第 114 回 GK 会』

2012 年 11 月 22 日(木)相模原ゴルフクラブにおいて第 114 回 GK 会を開催しました。GK 会は当社のお取引先様との情報交換や親睦を深める事を目的としたゴルフの会です。当日はお天気にも恵まれ、絶好のゴルフ日和でした。優勝は西田金属株式会社の西田社長、2 位は当社マグネシウム部部長の板倉、3 位は佐藤金属株式会社の石井課長という結果でした。次回の GK 会は 2012 年 6 月頃に開催の予定です。

記者 日吉



## 7. 相場情報

### 1. 電気銅建値推移

- 12. 10 月……680 円スタート(10 月平均 681.9 円)
- 12. 11 月……660 円スタート(11 月平均 663.5 円)
- 12. 12 月……700 円スタート(12 月平均 706.8 円)
- 13. 1 月……760 円スタート

### 2. LME 在庫状況及び需給状況

LME 指定倉庫在庫は、2012 年 1 月初めの約 37 万tから徐々に減少し、10 月中旬には約 21 万tと 16 万t減少した。そこから少しずつ増加に転じ、12 月終わりには約 32 万tとなっている。需要面を見ると、世界最大の銅需要国である中国の 2012 年の GDP 成長率は 7.7%となる見通しである。底堅い需要は続いており、2013 年の需要量も増加していくが、伸び率は低下している。欧州や米国、日本などの主要銅消費国では、世界景気の減速、欧州の債務問題、中東情勢の不安などから実需要は横ばい～微減傾向にあり、全体で微増となる見込みである。供給面では鉱石の品位低下、鉱山でのストライキ等の操業面での制約が依然として懸念されるが、チリ、ペルー、中国などの生産量は高水準で続くと思われる。2013 年は生産量の伸び率で見ると、中国が約 5.5%、メキシコが約 3%、コンゴで約 10%と高い伸びが予測されている。生産量は 2012 年 1,660 万t、2013 年 1,700 万t弱となる見込み。更にモンゴルの新規鉱山が 2013 年に生産開始を計画していることなどから、今後は銅精鉱不足が解消されると見られる。以上から銅の供給不足は 2012 年迄で、2013 年は 4 年ぶりに供給過剰に転じると推測する。

### 3. 為替の見通し

対ドルでは米国が9月に量的緩和第3弾(QE3)に踏み切ってからは、軟調な地合いであったが、11月14日に内閣解散を発表すると動きは一変した。特にデフレ脱却や金融緩和強化が連日報じられ、強く意識された為、11月では82円台まで円安ドル高で進んだ。

12月のFOMCでは、オペレーションツイストに替わる450億ドルの長期買い入れが決定。時間軸も指標ターゲットである失業率6.5%、インフレ率2.5%に変更した事を受け、株は金融緩和強化への思惑、金利はインフレ懸念の高まりから上昇し、円売り優勢の展開を維持している。

米財政の崖問題が先送り法案の可決により遠のいた事も後押ししている。

対ユーロでは、ECBや欧州各国による危機対応策の進展により、金融市場への混乱、大幅なユーロ安の進行のリスクは後退した。需給面から見ると、対内証券投資が持ち直すなど、ユーロ圏への資金流入が回復していることがユーロを下支えしている可能性も見られる。

足元では、円売りトレンドを揺るがす材料が見当たらない為、日銀の追加緩和観測などからも円売り=ドル高・ユーロ高の展開が継続すると思われるが、金融緩和に対する過度な期待や米国の先送りされた財政の崖問題などの財政政策への不透明感、欧州債務問題の再燃や緊縮財政によるユーロ圏の景気低迷などの要因も燻ぶっており、注視が必要。

### 4. 相場の見通しと今後

足元のLME相場は12月の終値である7,915\$/tから1月に入り8,000\$/t前後で推移している。今後の見通しは主なテーマであった米財政の崖問題が先送りされたことで、足元での新たな展開は考えにくい。ただ新規のプラス材料も見当たらず、極端な相場の変動は考えにくい。

記者 吉田 崇

短期予測 (1M) LME \$ 7,700~8,200/t 為替 86~92 円/\$

銅建値 710~800 円/kg

長期予測 (3M) LME \$ 7,600~8,500/t 為替 86~95 円/\$

銅建値 690~820 円/kg

